

① 吉野ポンプ場

大岡川と中村川の分岐点に位置し、横浜市南区や港南区など広範囲の浸水の解消を目的としたポンプ場です。吉野ポンプ場では雨水幹線から流入した雨水を大型のポンプ2台を使い大岡川・中村川に排水しています。



ポンプ口径: 2,000 mm

吐出量: 10.2 m³/秒(1台当たり)

※地下 15m程度に設置されたポンプであり、約 120 段の階段を下りて見学します (エレベータ無し)。

② 蒔田公園雨水貯留施設

蒔田公園の地下空間を利用した雨水貯留施設です。台風や集中豪雨などの大雨により、大岡川周辺の地盤の低い場所が、浸水被害を受けないように、雨水を一時的に地下に貯留することを目的とした施設です。



容量: 20,000 m³

形状: 幅約 30m、長さ約 61m
深さ約 23m

③ ふれあいアクアパーク

蒔田公園の一角に整備された船着き場を兼ねた親水施設です。蒔田公園と一体化した開放的な空間で、ボードデッキや階段護岸により、水辺に親しめる場となっています。また、災害時には防災拠点として様々な利用が可能な場所となっています。



延長: 約 50m

面積: 約 1,400 m²